

竹村ほまれ 後援会だより

2012/7/15 No005

後援会責任者 林高文 83-0341

竹村ほまれ連絡先 Fax: 81-4371

携帯: 090-6545-2254

HP: <http://homare.ina-ka.com/>

ブログ: [竹村ほまれ](#) と入力し検索を

2年目に向けて

皆さんに支えられて、議員活動も2年目に入りました。

何をするにも初めての経験だった昨年度から、1年ながらも実践経験をふんだく順目の議員活動を務めるにあたり、昨年度の経験や反省を活動に活かしながら臨んでいく所存です。

1年間に溜まったおごりや慣れから生じる習慣が起らないよう、常に初心を忘れない新鮮な心持ちで議員活動に取り組んでまいります。

引き続き皆様の「指導、ご支援をお願い申し上げます」。

今号は、5回目として臨んだ一般質問の様子や、2順目に入った6月議会や視察状況を紹介していきますのでご覧ください。



さよなら原発デモ行進 (駒ヶ根市)

6月議会的一般質問

① 民生児童委員の待遇改善を

65歳以上で一人暮らしをされている方は26%の826人、年老いて夫婦だけで暮らすなどの老々世帯も1303世帯、生活保護世帯は63世帯、障害認定される数も年間80人位と増え続けています。このような社会的弱者の増加に加え、複雑化する社会情勢を反映して家庭内の問題や生活環境のトラブルも増え続けており、市民生活の一番身近にいる民生児童委員のもとには、様々な相談が持ち込まれております。

今回は、過重な負担に耐える民生児童委員の問題を取り上げ、待遇改善を求めました。

☆7年間で

1100件の増加

質問 7年間で1100件も増えている民生児童委員の活動日数にあるように、社会福祉はもとより世帯の問題に深く関わり過重な負担に耐えている民生児童委員の、①負担軽減策や②定数の増員③経済的支援の考えは。

環境整備を委員と

意見交換する中で支援する

市長 ①活動しやすい環境整備を委員と意見交換する中で支援していきたい。

②委員の意見を聞く中で国に増員をお願いしている。

③報酬等は近隣市町村と比較しても十分ではないと認識しているが、経済状況を勘案した中で理解頂いている。

※ほまれ 委員の業務範囲の明確化とルール化、市役所内への業務配分や整合をしてお応えすべきだ。困窮者の相談相手として前線で活躍されている委員の対偶改善が図られてこそ福祉の環境づくりがリード出来るので、率先して環境整備を。



☆民生児童委員の心のケアを

質問 相談者の家庭の問題に深く関わり、守秘義務が課せられている民生児童委員には、精神的ストレスが猛烈にあると聞く、委員の心のケアをどのように考えるか。

一人で抱え込むことがないように配慮する

市長 定例会などで情報交換や専門職からのアドバイスやフォローをしており、精神的なストレス等の相談には保健師等が応じている。

※ほまれ 委員は日常的に発散させることが出来ない精神的ストレスを抱えている。委員の心のケアを要望する。

② 駒ヶ根市の保育政策は

国の制度として計画されている幼稚園と保育園の一連の改革に対して、駒ヶ根市として、どのようにとらえているのか。
また、今後の、駒ヶ根市の幼児政策のあり方や、老朽化する園舎の改築の見通し等、市側の態度を質しました。



☆幼保の一体改革を

どう考えているか

質問 幼保の統廃合問題を

含め、財政効率的な経営の意図や、待機児童の解消のみに目を奪われた改革が進められようとしているが、駒ヶ根市はどのように考えているか。

駒ヶ根市への影響は

少ないと考える

教育長 当市は幼稚園・保育園の一体化は実質的に進んでおり総合こども園の移行があったとしても影響は少ないと考える。どんな制度になっても安心して預けられる環境を継続して提供していく。

※ほまれ 国の制度として導入され、自治体の関与の低下や、健やかな幼児保育を受けられない押し付けが行われた場合は、毅然として幼児保育を守る自治体独自の役割を果たすよう要望する。

☆当市が目指す

幼稚園・保育園政策は

質問 当市は、幼稚園保育園

を担っているが、今後の幼児保育政策のあり方をどう考えるか。

駒ヶ根市幼児教育指針を

策定し実践

教育長 駒ヶ根市幼児教育

指針を策定しており、そこには、保育教育を分けない、愛着形成、感覚の育成、学びの基礎づくり、保護者への支援、園を中核とした地域づくり等といったことが指針としてあり実践していく。

☆老朽化する保育園・幼稚園の改築は

質問 56年以前に建設さ

れ、老朽化に伴って耐震構造の安全性が心配される園舎がある。今後の改築の見通しと方向性は。

統廃合は考えていない

教育長 耐震診断が必要と

される園が6園あり、北割美鈴赤穂南の3園は今年度中に、中沢すずらん2園は26年度までに耐震診断を実施し、今後の整備を考える。統廃合については考えずに現状維持と考えている。

☆経塚保育園の改築に向けたスタンスは

質問 老朽化する経塚保

育園の用地取得に向けた提案がされたが、駒ヶ根市の幼児教育指針から経塚保育園の目指すスタンスはどのように考えているか。

子育て支援の

拠点施設として

教育長 園舎の老朽化が著

しい経塚保育園に隣接する場所に用地を確保して懸案の園舎を改築し、併せて市内に点在する子育て支援室の機能を一体化し、保育園と連携した子育て支援の拠点施設として整備を図る。

4月に開設 リハビリ病棟視察

今年4月に開設したばかりの、昭和伊南病院「回復期リハビリテーション」視察に行きました。リハビリ病棟では現在30名の患者が在宅復帰を目指して訓練を重ねていました。
始まったばかりですが、高い在宅復帰率もあり、環境の良い病棟で30名のスタッフが日夜支えています。
上伊那では養輪町に上伊那生協病院が回復期のリハビリテーションを行っています。昭和病院での開設は伊南のリハビリの拠点として期待されます。

※ほまれ 改築の策定においては有識者や専門家、保育士、保護者の意見が反映される場を設けて進めるよう要望する。